

# がん早期診断マーカーの 精度検証支援

日本多施設共同コホート研究(J-MICC Study)では、  
文部科学省の助成を受け、2005年から全国14地区で  
35歳から69歳の方を対象に、生体試料を収集、保存しております。  
このたび保存されている生体試料を用いて、  
がんの新規発症例(採血から3年以内の診断例:約30例)および  
コントロール(約60例)の検体を提供することにより、

**早期診断マーカーの精度検証を目的とした研究を  
支援することにいたしました。**

※本支援は、応募者(研究機関)と日本多施設共同コホート研究との共同研究として行われます。

支援にあたっては、

- 1 当該マーカーに関連して、応募者が文部科学省科学研究費を取得していること(研究分担者可)
- 2 採択時には必要な倫理審査を受けること
- 3 当該がん30例以上とコントロール10例以上を用いて当該マーカーの感度・特異度が確認されていること  
以上が必要となります。

第1期では、

まず**肺腺がん**(血清・血漿提供)について  
支援希望者を公募いたします。

第1期 募集締切

2017年  
10月31日(火)

ご関心のある方は、  
お気軽にお問い合わせ先まで  
ご連絡下さい。

## コホート・生体試料支援プラットフォーム

<http://cohort.umin.jp/> 研究支援代表者: 今井浩三(東京大学 医科学研究所)  
コホートによるバイオリソース支援活動 班長: 若井建志(名古屋大学)

問い合わせ先

コホート・生体試料支援プラットフォーム 支援担当者 内藤真理子(名古屋大学大学院 医学系研究科 予防医学分野)

J-MICC  
STUDY

〒466-8550 名古屋市昭和区鶴舞町65  
TEL 052-744-2132 (教室代表) FAX 052-744-2971 MAIL [jmicc@med.nagoya-u.ac.jp](mailto:jmicc@med.nagoya-u.ac.jp)  
J-MICC研究 <http://www.jmicc.com/>

